



平成 17 年 2 月 25 日

各 位

住 所 東京都中央区築地一丁目 11 番 10 号
会 社 名 株式会社電通テック
代 表 者 の
役 職 名 代表取締役社長 小川 茂也
(JASDAQ コード : 4682)
問 い 合 わ せ 先 広報部長 川原 誠子
T E L 03-5551-9178

連結子会社の合併ならびに異動のお知らせ

株式会社電通テック(小川茂也社長)の連結子会社である株式会社デジタルパレット(渡辺竜介社長、本社:東京都中央区)が、株式会社アール・ツー・イノベーション(山本一彦社長、本社:兵庫県神戸市)と平成 17 年 4 月 1 日をもって合併することとなりましたので、お知らせいたします。これに伴い、デジタルパレットは当社の連結子会社から持分法適用関連会社となります。

記

1. 連結子会社の合併ならびに異動の理由

株式会社デジタルパレットは、デジタルコンテンツの制作管理業務および情報セキュリティに関するコンサルティング業務など、各種デジタル事業を展開し、順調に業績を伸ばしております。しかしながら、デジタルコンテンツ制作市場の競争激化によって収益性が低下傾向にあり、広告主のマーケティングニーズにワンストップかつ継続的に応えることのできる「デジタルクロスメディアマーケティング」注のプラットフォームの構築が課題となっております。

株式会社アール・ツー・イノベーションは、インターネット関連技術を活用した販売促進および顧客コミュニケーション業務におけるソリューションベンダーであり、大規模なデジタルキャンペーンのシステム開発や運用実績があります。同社との合併により、デジタルパレットは、そのソリューション開発力、ノウハウと共に同社の開発した統合データベースマーケティング汎用システム「データ・サイエンス」を獲得し、課題である統合型マーケティング・プラットフォームの構築が可能となります。一方、アール・ツー・イノベーションは、デジタルパレットの顧客基盤、コンテンツの企画制作能力、情報セキュリティに関するノウハウを得ることになります。

この合併により、デジタルパレットは、競争優位性の高い「デジタルクロスメディアマーケティング」を実践するサービス体制を確立し、収益性の向上と継続的な成長を見込むとともに、電通グループのデジタルマーケティングおよびプロモーション領域におけるサービスの強化に有効であるとの判断によるものです。

2. 合併の内容

(1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成 17 年 2 月 7 日
合併契約書調印	平成 17 年 2 月 8 日
合併契約書承認総会	
株式会社デジタルパレット	平成 17 年 2 月 25 日 (臨時株主総会)
株式会社アール・ツー・イノベーション	平成 17 年 2 月 25 日 (臨時株主総会)
合併期日	平成 17 年 4 月 1 日
合併登記	平成 17 年 4 月 1 日

(2) 合併方式 株式会社デジタルパレットを存続会社とする吸収合併方式

(3) 合併比率 1 : 0.45
(アール・ツー・イノベーション株式 1 株に対してデジタルパレット株式 0.45 株を交付)

3. 合併当事会社の概要(平成 17 年 2 月 25 日現在)

会社名	株式会社デジタルパレット (当社連結子会社・合併会社)	株式会社アール・ツー・イノベーション (被合併会社)
事業内容	各種デジタルメディアコンテンツの企画立案、コンテンツプロデュース、デジタル印刷、情報セキュリティに関するコンサルテーション	インターネット関連技術を活用した販売促進・顧客コミュニケーション業務分野におけるソリューションの開発・運用
設立年月日	平成 13 年 4 月 2 日	平成 12 年 3 月 15 日
本社所在地	東京都中央区築地 5 丁目 6 番 10 号 浜離宮パークサイドプレイス 14 階	兵庫県神戸市中央区京町 79 番地 日本ビルヂング 401 号
代表者	代表取締役社長 渡辺 竜介	代表取締役社長 山本 一彦
資本金	4 億円	1 億 4,450 万円
従業員数	61 名(常勤役員含む)	20 名(常勤役員含む)
大株主および持株比率	株式会社電通テック 52.5% 電通ドットコム第 1 号投資事業有限責任組合 20.0% 富士ゼロックス株式会社 20.0% 共同印刷株式会社 2.5% 大日本印刷株式会社 2.5% 凸版印刷株式会社 2.5%	株式会社クラシック・キャピタル・コーポレーション 21.3% 株式会社ジャストシステム 18.0% 個人株主(21 名) 31.6% 投資事業組合(8 組合) 15.1% 法人株主(5 社) 14.0%
発行済株式総数	8,000 株	8,890 株
決算期	3 月 31 日	12 月 31 日
URL	http://www.digitalpalette.co.jp/	http://www.r2i.co.jp

4. 合併当事会社の3事業年度分の業績

(単位:百万円)

	株式会社デジタルパレット			株式会社アールー・ツー・イノベーション		
	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成15年2月期	平成15年12月期 (10ヶ月決算)	平成16年12月期
売上高	1,283	1,771	2,729	502	361	227
売上総利益	308	476	760	255	172	55
営業利益	9	53	151	103	57	83
経常利益	4	53	152	104	51	78
当期純利益	1	11	82	41	21	88

記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

5. 合併後の状況

- (1) 会社名 株式会社デジタルパレット
- (2) 事業内容 1. ホームページ、モバイルサイト、CD-ROM、DTP等デジタルコンテンツの企画・制作
2. コンピューターのソフトウェアおよび通信ネットワークシステムに関する企画・開発、運用・管理およびコンサルティング
3. 情報セキュリティ強化ならびに国際認証取得のためのコンサルティング
4. 各種マーケティング業務および経営一般に関するコンサルティング
- (3) 本社所在地 東京都中央区築地5丁目6番10号
浜離宮パークサイドプレイス14階
- (4) 代表者 代表取締役社長 渡辺 竜介
- (5) 資本金 4億円
- (6) 株主構成
- | | |
|--------------------------|-------|
| 株式会社電通テック | 35.0% |
| 電通ドットコム第1号投資事業有限責任組合 | 13.3% |
| 富士ゼロックス株式会社 | 13.3% |
| 株式会社クラシック・キャピタル・コーポレーション | 7.1% |
| 株式会社ジャストシステム | 6.0% |
| 共同印刷株式会社 | 1.7% |
| 大日本印刷株式会社 | 1.7% |
| 凸版印刷株式会社 | 1.7% |
| その他 | 20.2% |
- (7) 決算期 3月31日
- (8) 今後の見通し

合併後、平成17年度の売上高は48億円、3年後の平成19年度の売上高は80億円を目指します。

6. 当社決算における連結関係

平成 17 年 3 月期：連結子会社

平成 18 年 3 月期：持分法適用関連会社

7. 連結子会社の合併および異動による当社業績への影響

合併期日が平成 17 年 4 月 1 日であるため、当社の平成 17 年 3 月期連結業績予想(平成 16 年 11 月 18 日公表済)への影響はございません。

平成 18 年 3 月期連結業績予想につきましては、現在のところまだ策定しておりませんので、平成 17 年 3 月期連結決算公表時にお知らせいたします。

以 上

注：デジタルクロスメディアマーケティング

統合された顧客データベースを基に、さまざまなメディアを縦横に活用して、各々のユーザー層に対し、最適な情報を最適なタイミングで提供し、顧客ロイヤリティを高めていくことにより、投資効果(Return On Investment=ROI)を継続的に向上させるマーケティング。欧米ではこうしたマーケティングを、一度つかんだ顧客を手放さずにロイヤリティをスパイラルアップさせていくということから、Closed Loop Marketing、もしくは最初に消費者に関心を持ってもらうことからスタートするという意味で、Hand Raiser Marketingとも呼ばれている。